

# 第 21 回 新得町地域公共交通活性化協議会議案

と き 平成 30 年 6 月 19 日（火） 14：00～

ところ 新得町役場 3 階 大会議室

## 会議次第

### 1 開 会

### 2 会長あいさつ

### 3 新委員の紹介

### 4 報告事項

|         |                                               |         |   |
|---------|-----------------------------------------------|---------|---|
| 報告第 1 号 | 経過報告                                          | ・ ・ ・ ・ | 2 |
| 報告第 2 号 | 平成 29 年度新得町地域公共交通活性化協議会<br>会計決算及び監査報告について     | ・ ・ ・ ・ | 3 |
| 報告第 3 号 | 平成 29 年 10 月～平成 30 年 4 月のコミュニ<br>ティバス利用状況について | ・ ・ ・ ・ | 4 |
| 報告第 4 号 | コミュニティバス町民アンケートの実施について                        | ・ ・ ・ ・ | 7 |

### 5 議 題

|         |                      |         |    |
|---------|----------------------|---------|----|
| 議案第 1 号 | 地域内フィーダー系統確保維持計画について | ・ ・ ・ ・ | 14 |
|---------|----------------------|---------|----|

### 6 そ の 他

#### （参考）地域公共交通の現況

- ・ JR 石勝線（新得駅） 札幌方面 11 本
- ・ JR 根室本線（新得駅） 帯広方面 23 本、富良野方面 5 本
- ・ 北海道拓殖バス（株） 新帯線（1 日 4 往復）、屈足線（1 日 2 往復）、  
上佐幌線（1 日 1 往復）、屈足早朝便（1 日 2 便）、  
通院線（週 2 便（火曜・金曜））
- ・ スクールバス 町内小中学校向け（5 路線）、支援学校向け（1  
路線）

### 7 閉 会

新得町地域公共交通活性化協議会 委員名簿

平成30年6月19日現在

|    | 分野      | 所属団体名等                                  | 役職        | 氏名        | 備考 |
|----|---------|-----------------------------------------|-----------|-----------|----|
| 1  | 計画策定    | 新得町                                     | 副町長       | 金 田 將     |    |
| 2  | 道路管理者   | 帯広開発建設部道路計画課                            | 課長        | 西 山 泰 幸   | 新  |
| 3  |         | 十勝総合振興局帯広建設管理部鹿追出張所                     | 所長        | 田 中 孝 幸   |    |
| 4  | 公共交通事業者 | 北海道拓殖バス株式会社                             | 業務部長      | 小 森 明 仁   |    |
| 5  |         | 新得ハイヤー有限公司                              | 社長        | 石 畑 政 俊   |    |
| 6  |         | 北海道旅客鉄道株式会社新得駅                          | 駅長        | 小 野 寺 康 弘 |    |
| 7  |         | 北海道地方交通運輸産業労働組合協議会<br>十勝地区交通運輸産業労働組合協議会 | 副議長       | 高 橋 敏 朗   |    |
| 8  | 利用者代表   | 新得町商工会                                  | 会長        | 湯 浅 悟 史   |    |
| 9  |         | 屈足商工振興協議会                               | 会長        | 竹 浦 隆     |    |
| 10 |         | 新得町観光協会                                 | 会長        | 岩 野 光 一   |    |
| 11 |         | 新得町PTA連合会                               | 会長        | 匂 坂 渉     | 新  |
| 12 |         | 社会福祉法人 新得町社会福祉協議会                       | 会長        | 赤 木 英 俊   |    |
| 13 |         | 新得町女性団体連絡協議会                            | 会長        | 中 井 由 利 子 |    |
| 14 |         | 新得市街地区連合町内会                             | 会長        | 海 老 名 宏 之 | 新  |
| 15 |         | 屈足連合町内会                                 | 理事        | 安 久 津 充 政 | 新  |
| 16 |         | すこやかクラブ                                 | 会長        | 北 敏 夫     |    |
| 17 |         | 報徳クラブ                                   | 会長        | 菅 野 益 二 郎 |    |
| 18 |         | 株式会社福原 新得店                              | 店長        | 国 重 雅 浩   |    |
| 19 |         | 株式会社福原 屈足店                              | 店長代理      | 佐々木 真記子   |    |
| 20 |         | 新得クリニック                                 | 事務課長      | 福 木 琢 也   |    |
| 22 |         | サホロクリニック                                | 事務長       | 若 林 尚     |    |
| 23 | 運輸局     | 北海道運輸局 帯広運輸支局                           | 首席運輸企画専門官 | 笹 治 忍     |    |
| 24 | 警察      | 新得警察署                                   | 交通課長      | 小 川 大 悟   | 新  |
| 25 | 北海道     | 十勝総合振興局地域創生部地域政策課                       | 課長        | 小 林 達 也   |    |
|    | 事務局長    | 新得町地域戦略室                                | 室長        | 東 川 恭 一   |    |
|    | 事務局員    | 新得町地域戦略室地域戦略係                           | 係長        | 清 野 能 伸   |    |
|    |         |                                         | 主事        | 川 村 亮     |    |
|    |         |                                         | 主事        | 西 尾 亜 衣   |    |

## 報告第 1 号

### 経 過 報 告 （第 2 0 回協議会以降）

平成 3 0 年

○ 1 月 2 6 日 ～ 2 月 2 6 日 コミュニティバス町民アンケートの実施

○ 3 月 1 9 日 路線バスの運行経路変更に係る説明会  
学校部活線の廃止・屈足運行経路変更

○ 4 月 2 3 日 学校部活線廃止、屈足地区運行経路変更（「屈足 2 2 号」～「くったり温泉」間運行廃止、一部ルート変更）

## 報告第 2 号

### 平成 29 年度新得町地域公共交通活性化協議会会計決算報告について

平成 29 年度新得町地域公共交通活性化協議会会計決算について、下記のとおり報告する。

#### 【 歳 入 】

(単位:円)

| 款     | 項     | 目     | 予算額 | 決算額 | 備考 |
|-------|-------|-------|-----|-----|----|
| 1 負担金 | 1 負担金 | 1 負担金 | 0   | 0   |    |
| 2 補助金 | 1 補助金 | 1 補助金 | 0   | 0   |    |
| 3 繰越金 | 1 繰越金 | 1 繰越金 | 798 | 798 |    |
| 4 諸収入 | 1 諸収入 | 1 諸収入 | 0   | 0   |    |
| 合計    |       |       | 798 | 798 |    |

#### 【 歳 出 】

| 款     | 項     | 目     | 予算額 | 決算額 | 備考 |
|-------|-------|-------|-----|-----|----|
| 1 運営費 | 1 会議費 | 1 会議費 | 0   | 0   |    |
|       | 2 事務費 | 1 事務費 | 0   | 0   |    |
| 2 事業費 | 1 事業費 | 1 事業費 | 0   | 0   |    |
| 3 予備費 | 1 予備費 | 1 予備費 | 798 | 0   |    |
| 合計    |       |       | 798 | 0   |    |

※残額 798 円については、次年度へ繰り越すこととする。

平成 29 年度新得町地域公共交通活性化協議会会計について、平成 30 年 6 月 12 日に、収支伝票、預金通帳等を監査したところ、適正に処理されていることを認めます。

平成 30 年 6 月 19 日

監事

中井 由利子



監事

匂坂 渉



## 報告第3号

平成29年10月～平成30年4月のコミュニティバス利用状況

### 1. 1日あたりの乗車数 <別紙1>

#### (1) 総計（新得市街地＋屈足地区）

平成29年10月から平成30年4月にかけて、前年度同月と比較すると概ね利用者は増加している。目標を29.6/日（10月～11月、4月～7月）及び、30人/日（12月～3月）と設定しているが、3月は目標をわずかに下回ったものの、その他の月は目標値以上の乗車数を維持している。

#### (2) 新得市街地

各バス停の乗降者数から推測すると、西地区から東地区へ、日常の食料や日用品の買い物目的に利用する方が多く、午前中の2便、3便を利用する方が多い。

#### (3) 屈足地区

特に通院目的、会合やクラブ等で利用される方が多く、路線バスと相互利用している方が多いと思われる。

新得市街地と比較すると、乗車人数の多い便が多くを占めている。屈足地区では、4便を利用する方が多い。

（表1 補助年度別月別1日当たりの利用者数 （単位：人/日））

|     | H29 補助年度 |      |      | H30 補助年度 |      |      |
|-----|----------|------|------|----------|------|------|
|     | 新得市街地    | 屈 足  | 合 計  | 新得市街地    | 屈 足  | 合 計  |
| 10月 | 14.8     | 11.5 | 26.3 | 16.5     | 17.1 | 33.6 |
| 11月 | 17.7     | 9.5  | 27.2 | 19.9     | 13.1 | 33   |
| 12月 | 20.6     | 10.0 | 30.6 | 23.8     | 12.9 | 36.7 |
| 1月  | 19.0     | 9.9  | 28.9 | 20.3     | 12   | 32.3 |
| 2月  | 19.0     | 11.1 | 30.1 | 22       | 12.5 | 34.5 |
| 3月  | 17.9     | 12.7 | 30.6 | 18       | 10.8 | 28.8 |
| 4月  | 19.3     | 10.8 | 30.1 | 17.7     | 11.9 | 29.6 |
| 5月  | 18.9     | 14.0 | 32.9 |          |      |      |
| 6月  | 17.9     | 13.1 | 31.0 |          |      |      |
| 7月  | 17.3     | 13.9 | 31.2 |          |      |      |
| 8月  | 16.9     | 12.7 | 29.6 |          |      |      |
| 9月  | 16.7     | 16.7 | 33.4 |          |      |      |

### 2. 利用の多いバス停（各地区上位3か所）

#### (1) 新得市街地

- ・西地区：新得駅、相馬商店、フクハラ
- ・東地区：なごみ、新得クリニック、エーコープ前

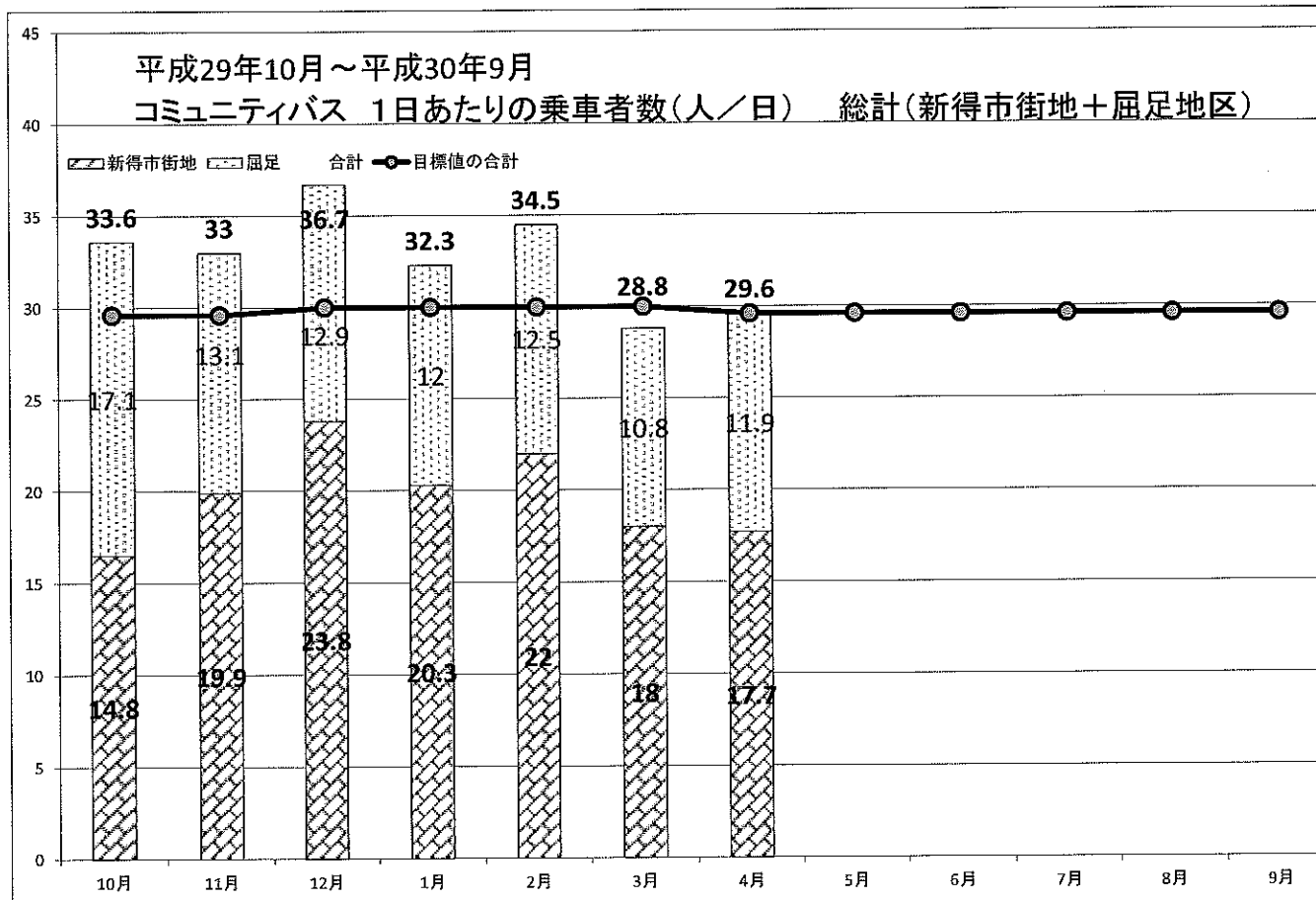
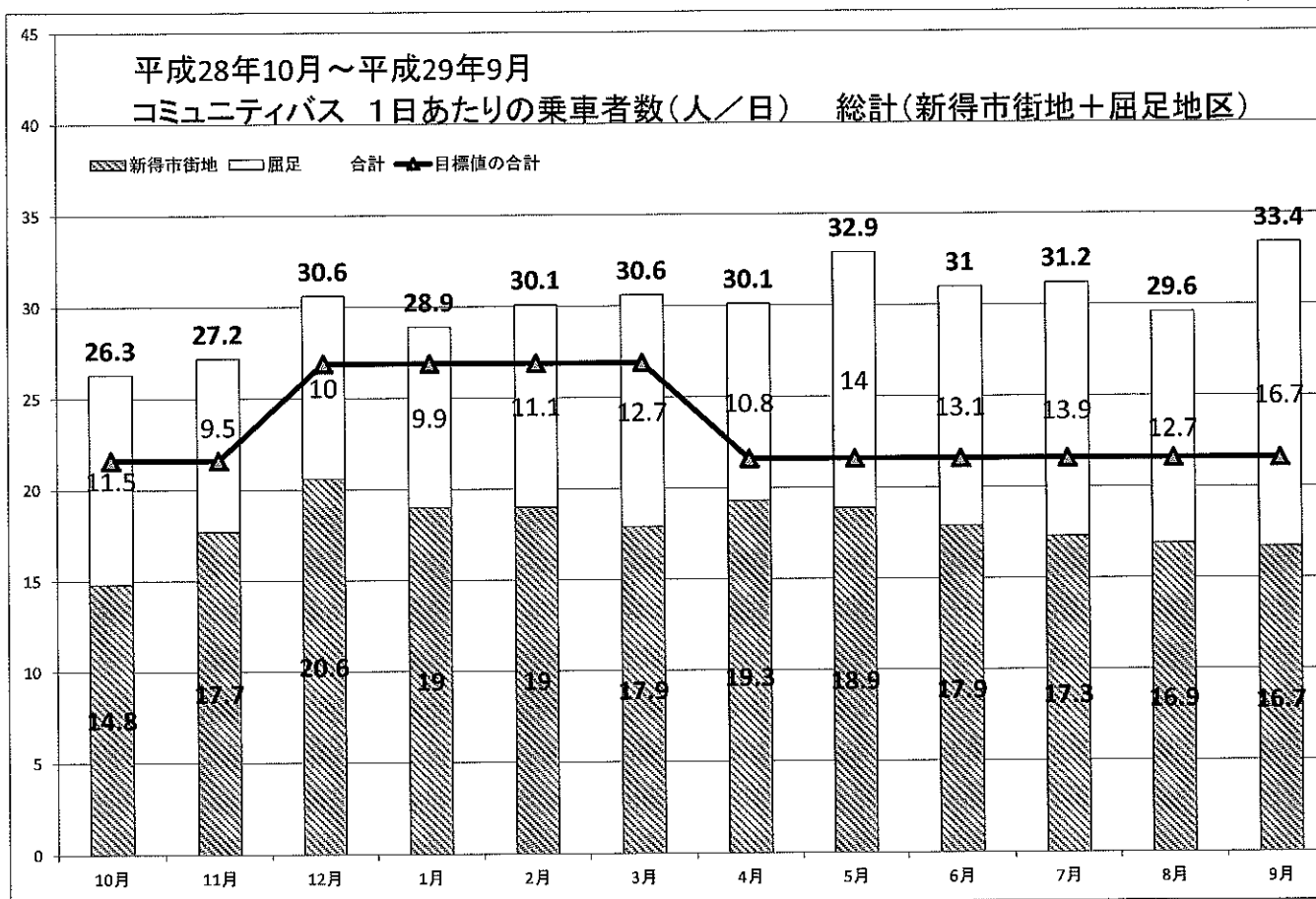
#### (2) 屈足地区：屈足22号、新得郵便局、総合会館前

＜参考＞ 屈足早朝便の利用状況（コミュニティバス車両使用）

1 便については、屈足から帯広方面の高校へ通う学生のうち、始発列車を利用する学生の利用により、最大で6名が利用している。

2 便については、屈足から帯広方面の高校へ通うために利用する学生により、最大で14名が利用している。

利用の多いバス停は、フクハラ屈足店、総合会館、幸町4丁目となっている。



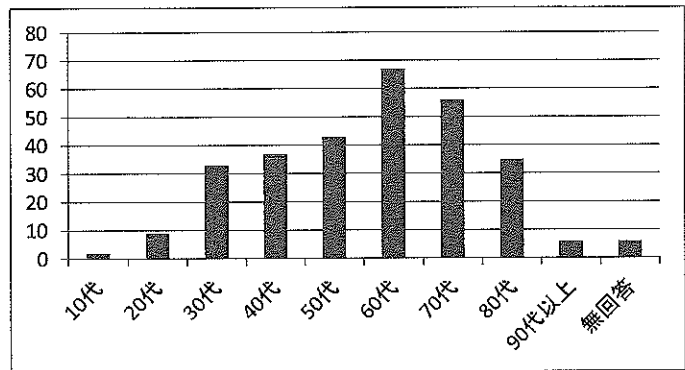
# 平成29年度 コミュニティバス「そばくる」 町民アンケート調査結果

|       |                                                                             |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 調査の目的 | コミュニティバス「そばくる」の本格運行が開始されてから4年が経過し、より多くの町民が利用しやすいバスになるように町民の声を聞き取することを目的とする。 |
| 調査対象者 | 町内在住の18歳以上の住民のうち、男女別各年齢層の中から無作為に抽出した1,000名を対象とした。<br>※総合計画アンケートと同対象         |
| 調査票数  | 1,000部                                                                      |
| 回収数   | 294部                                                                        |
| 回収率   | 29.4%                                                                       |
| 調査期間  | 平成30年1月26日～平成30年2月26日                                                       |
| 調査の方法 | 調査対象者に調査票を郵送                                                                |
| 回収方法  | 返信用封筒による郵送提出、調査主管課への直接持参による提出                                               |
| 集計業務  | 直営                                                                          |
| 調査主管課 | 地域戦略室                                                                       |



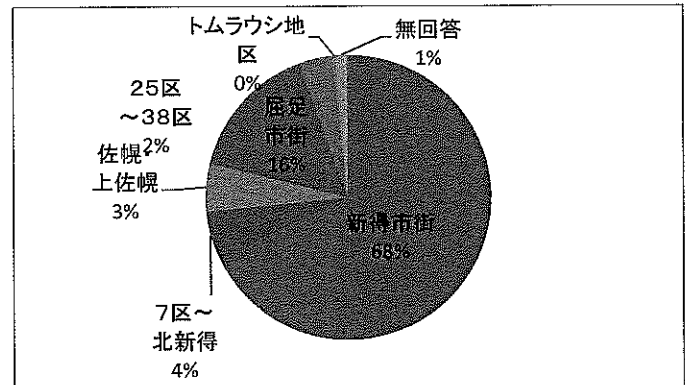
### Q1 あなたの年代

| 選択項目  | 人数  | 構成比    |
|-------|-----|--------|
| 10代   | 2   | 0.7%   |
| 20代   | 9   | 3.1%   |
| 30代   | 33  | 11.5%  |
| 40代   | 37  | 12.8%  |
| 50代   | 43  | 14.9%  |
| 60代   | 67  | 23.3%  |
| 70代   | 56  | 19.4%  |
| 80代   | 35  | 12.2%  |
| 90代以上 | 6   | 2.1%   |
| 無回答   | 6   | -      |
| 合計    | 294 | 100.0% |



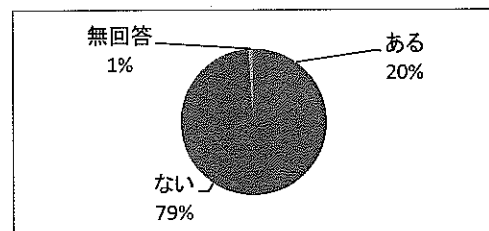
### Q2 あなたの住んでいる地区

| 選択項目    | 人数  | 構成比    |
|---------|-----|--------|
| 新得市街    | 200 | 69.0%  |
| 7区～北新得  | 16  | 5.5%   |
| 佐幌・上佐幌  | 16  | 5.5%   |
| 屈足市街    | 46  | 15.9%  |
| 25区～38区 | 11  | 3.8%   |
| トムラウシ地区 | 1   | 0.3%   |
| 無回答     | 4   | -      |
| 合計      | 294 | 100.0% |



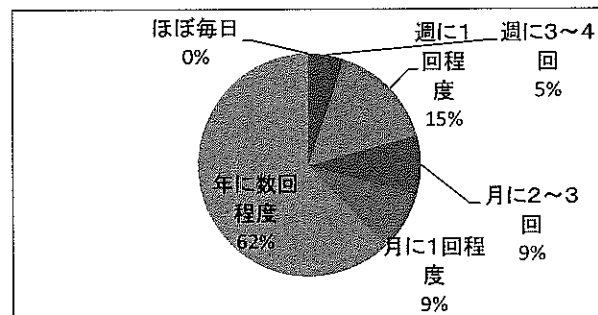
### Q3 コミュニティバス(そぼくる)を利用したことはあるか。

| 選択項目 | 人数  | 構成比    |
|------|-----|--------|
| ある   | 58  | 19.9%  |
| ない   | 233 | 80.1%  |
| 無回答  | 3   | -      |
| 合計   | 294 | 100.0% |



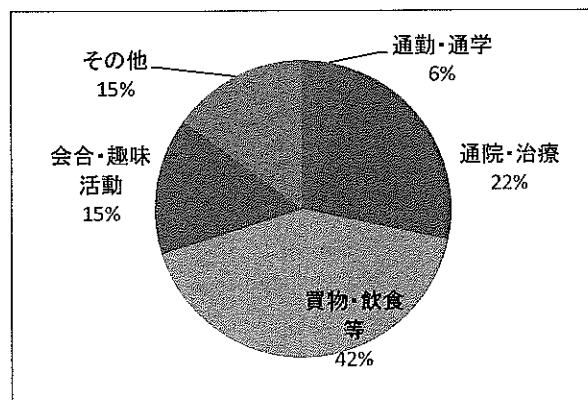
### Q4 コミュニティバスの利用頻度

| 選択項目   | 人数  | 構成比    |
|--------|-----|--------|
| ほぼ毎日   | 0   | 0.0%   |
| 週に3～4回 | 3   | 5.2%   |
| 週に1回程度 | 9   | 15.5%  |
| 月に2～3回 | 5   | 8.6%   |
| 月に1回程度 | 5   | 8.6%   |
| 年に数回程度 | 36  | 62.1%  |
| 無回答    | 236 | -      |
| 合計     | 294 | 100.0% |



### Q5 どのような用事で利用されているか。

| 選択項目    | 人数  | 構成比    |
|---------|-----|--------|
| 通勤・通学   | 4   | 6.0%   |
| 通院・治療   | 15  | 22.4%  |
| 買物・飲食等  | 28  | 41.8%  |
| 会合・趣味活動 | 10  | 14.9%  |
| その他     | 10  | 14.9%  |
| 無回答     | 240 | -      |
| 合計      | 307 | 100.0% |



### その他自由記載

利用実態調査  
 孫が来たとき  
 なかよしへ  
 友達の所へ行く時  
 大雪の日、子供がプール教室、子供が新得の友達の家に行くとき。  
 子供がよろこぶので  
 JR利用のため  
 JRを利用する時  
 新得に行きたい時

Q6 よく利用する、または利用したことがあるバス停

| 乗車       | 時刻    |
|----------|-------|
| ハブセブン    |       |
| 新得駅前     | 8:50  |
| 柏町1丁目    | 9:22  |
| ひばり西     | 9:55  |
| 立教寺      | 昼頃    |
| つつじヶ丘北   | 9:53  |
| フクハラ新得店  | 16:01 |
| セーコマ西3条  | 11:10 |
| フクハラ屈足点  |       |
| 第2新進     |       |
| 屈足公民館前   |       |
| さくら      |       |
| 広和       |       |
| 新得駅前     | 9:45  |
| さくら      | 9:00  |
| なごみ前     | 10:22 |
| フクハラ新得店  | 11:06 |
| さくら中央    | 16:16 |
| さくら      |       |
| 常磐       | 9:14  |
| サホロクリニック | 8:20  |
| 西和北      | 10:04 |
| 西和北      | 10:04 |
|          | 6:50  |
| 公民館      | 8:00  |
| 屈足総合会館   | 10:00 |
| 新得駅前     |       |
|          | 10:43 |
|          | 9:55  |
| あいの郷     |       |
| 町民体育館前   | 12:40 |
| かえで中央    |       |
|          |       |
| さくら      | 10時頃  |
| 新得駅前     | 14:00 |
| 立教寺前     | 9:23  |
| 屈足南小     | 9:15  |
| 新得       |       |
| 第2新進     | 13:00 |
| 西栄       | 10:00 |
| 若草会館     | 9:59  |
| 屈足南小     | 12:00 |
| 幼稚園前     | 12:57 |
| 西栄       | 10:02 |
| 西栄       | 14:03 |
| 西新友      | 9:26  |
| かえで西     | 13:30 |
| 新得駅前     | 8:50  |
| かえで中央    | 9:30  |
| あけぼの     | 14:28 |
| 屈足常磐     | 10:05 |

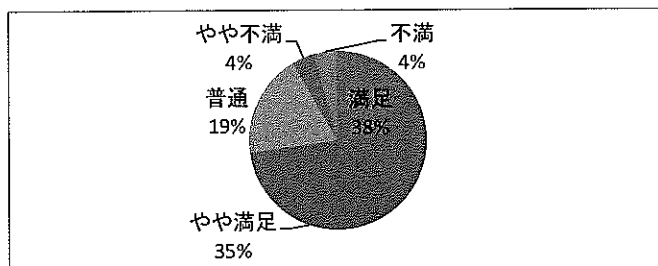
| 降車       | 時刻    |
|----------|-------|
| けいら整形    |       |
| 屈足フクハラ   | 9:11  |
| 新得クリニック  | 9:40  |
| 相馬商店前    | 10:10 |
| 新得診療所    | 夕方    |
| つつじヶ丘北   | 11:13 |
| つつじヶ丘北   | 16:08 |
| 新得駅前     | 11:30 |
| 新得駅前     |       |
|          |       |
|          |       |
|          |       |
| クリニック    |       |
| 新得駅前     | 10:10 |
| 新得駅前     | 9:30  |
| 新得診療所    | 10:24 |
| サホロクリニック | 11:09 |
| 新得駅前     | 16:26 |
| フクハラ新得店  |       |
| サホロクリニック |       |
| 新得クリニック  | 8:34  |
| 相馬商店     | 10:10 |
| 白鳥整骨院    | 10:23 |
|          | 7:10  |
| かえで団地    |       |
| 新得駅前     | 10:30 |
| 新得駅前     |       |
| なごみ      |       |
|          | 10:20 |
| 新得診療所    |       |
| 屈足総合会館   | 13:20 |
| 新得駅前     |       |
| 新得駅前     |       |
| 新得駅前     | 10:30 |
| かえで団地    | 14:15 |
| フクハラ新得店  | 10:15 |
| 新得       | 9:50  |
| 屈足       |       |
| 新得駅前     |       |
| フクハラ新得店  | 10:15 |
| 相馬商店     | 10:15 |
| 新得駅前     | 12:30 |
| 屈足総合会館   | 13:30 |
| 相馬商店     | 10:10 |
| 相馬商店     | 14:11 |
|          |       |
| 新得駅前     | 13:40 |
| 新得駅前     | 9:43  |
| 新得駅前     | 9:43  |
| 新得駅前     | 14:41 |
| 新得       |       |

Q7 コミュニティバス利用にあたっての満足度

| 選択項目 | 人数  | 構成比    |
|------|-----|--------|
| 満足   | 18  | 37.5%  |
| やや満足 | 17  | 35.4%  |
| 普通   | 9   | 18.8%  |
| やや不満 | 2   | 4.2%   |
| 不満   | 2   | 4.2%   |
| 無回答  | 246 | -      |
| 合計   | 294 | 100.0% |

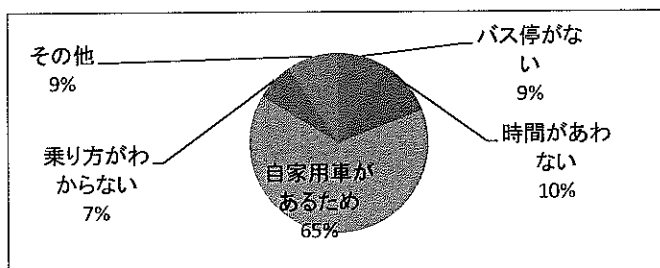
不満・やや不満の理由

同じ所をグルグル回り具合が悪くなった。  
時間帯が合わない。  
時間が微妙。  
時間がかかりすぎ。駐車場が多すぎる。  
運転手の愛想が悪い、感じ悪い。



Q8 利用したことがない理由は。

| 選択項目      | 人数  | 構成比    |
|-----------|-----|--------|
| バス停がない    | 24  | 8.6%   |
| 時間があわない   | 29  | 10.4%  |
| 自家用車があるため | 180 | 64.7%  |
| 乗り方がわからない | 19  | 6.8%   |
| その他       | 26  | 9.4%   |
| 無回答       | 68  | -      |
| 合計        | 346 | 100.0% |

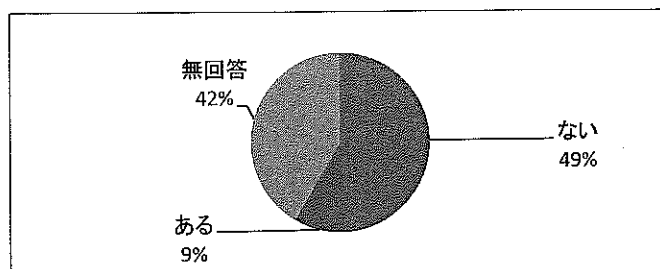


その他自由記載

車を持っているため、必要と思った事がない。今度、子供と一緒にぜひ利用したい。  
歩く方が早い。  
ＪＲとの乗継等。  
もっと市街より北の方へも回って欲しい。農村環境改善センター辺りまで。欲を言えばレイクインまで来てもらえると助かります。（時間は９時（１２時））  
買物などは、なるべく歩くようにしている。  
今は車の運転をしているが、できなくなったら乗る。  
勤務先が近い。  
そばにこない。  
免許証返納の時、町内にバス停が必要です。  
今のところは歩いて買物などして済んでいる。  
送り迎えして頂けますので。  
車椅子のため。  
休日は友人の車に乗り、平日は歩くから。  
介助を要する。  
市街地なので、利用しないですんでいる。  
自宅近くを通ったのを見たことがない。  
市街地での買い物、必要時、施設等に行く時は歩いて行っている。不便を感じていない。遠方には行かない。  
健康維持の為、自分の足で最後まで歩きたいと思っています。  
運動のため歩いている。  
歩く。  
健康のため歩いている。  
家族に送ってもらう。タクシーを利用する。  
車がなくなれば利用したいと思う。  
徒歩がいい。

Q9 停車して欲しい場所・時間はあるか。

| 選択項目 | 人数  | 構成比    |
|------|-----|--------|
| ない   | 145 | 84.3%  |
| ある   | 27  | 15.7%  |
| 無回答  | 122 | -      |
| 合計   | 294 | 100.0% |



ある場合の場所・時間

ニコット前 日中  
 農村環境改善センター  
 農村地区  
 共働学舎  
 夕方～夜  
 西2線37区方向  
 松の実前 休日  
 旧上佐幌小学校付近 (8:00 18:00)  
 夜、街中で食事をして帰られる時間帯  
 上佐幌15号 9時頃  
 北新得 ⇄ 新得市街  
 早朝  
 北親会前 (9:00)  
 屈足発 17:00 においてください。  
 スケート場 (子どもが夕方乗って帰ってこれるとよいかなと考えました。)  
 温水プール  
 屈足レイクイン、サホロリゾート 一日中  
 場所はなくて、時間 17時位のを。  
 経路がよくわかりません。サホロクリニック、チーズ工房、432へ行きたいです。  
 西栄を 8:40  
 ホームコンビニ (ニコット) AM PM 2回  
 保育所駐車場前  
 ニコットさんの前、午前中が良いと思う。  
 7:00～7:30 駅着があるとうれしいです。

Q10 改善点等自由記載

時間帯によっては高齢者の方々が利用しているので、がんばって続けてください。

運転免許証を返納したら、利用する様になると思うが、もう少しの年月は自家用車の利用で良いと思っている。

道路が氷である時は砂等を散布頂ければありがたいです。(街の中、新得・屈足間の道路です)

乗車時間の短縮 (バス停の削減などで)。

高齢者、障害者で考慮した柔軟な路線変更をしては。

いずれ利用する時がくると思います。長く続けてほしいです。

手を挙げたらOKがよいかな？

コミュニティバスのバス停、雪が降ったりしたら、バス停の雪かきを一番でやってほしいのと、バス停とほぼ同じでゴミステーションもあるので、雪かきは早くに行ってほしいです。

運転が荒い。(乗車した時ではありません) 近くで見かける時です。町内会内などは低速でお願いします。

見るたび乗車が少なく、もっと小さな車でも良かったのでは？と思ったりしています。

バスの運転手、どの人もスピードを出しすぎ！あぶないです！改善してください！

平日サロン等のある日などの時間帯に運行して下さるとありがたい。時間帯に乗車にムラがあり見直しが必要かと思いますが。

バスは無くてもワゴン車程度の車で良いので乗り合いで利用できて、乗り降りの場所もピンポイントで乗り降りできる様になると利用しやすいと思います。最初から限られた場所(停留所)だと歩かなくてはならないこともあり、特に天候の悪い時や寒い季節は辛いので、利用に制限がかかるため、結局使わなくなってしまいそうです。

子供が新得山のスキースクールに通っていますが、送り迎えが出来ず、他のお母さん達に迷惑をかける時がたくさんあって思う通りに通わすことが出来ません。屈足の子供達（親が送り迎えできない子供達）にも新得山またはサホロスキー場に通える時間帯のバスがあると嬉しいです。

大きな道は路線に入れて、細かい道に入る人には電話方式にしてもらい、数多く（南・北新得、佐幌・上佐幌、屈足農村地区）毎日じゃなくても週2、3回でも行けるようにする。今利用している子供達が少年団に来る間に酔ってしまうほどくるくるまわりすぎると乗りたくても乗れないという声もあります。

これからも続きますように。

現時点では利用していませんがコミバスの必要性はあると思います。

誰も乗車していない状態で走っているのをよく見かけます。どうしてなのだろうかと疑問をもたないことに問題があるし、そばくるの意味があるのだろうと思う。税金のムダのように思えてならない。もっと利用してもらえるように改善すべきと思う。と思うと同時に変わることはないだろうとも思っている。

今後妊娠、出産、けが等で運転が難しいときに利用するかもと思います。

コミバスをもっと増やしてほしい。せめて2台に。新得と屈足を分けて。本当は、あのバスじゃ大きすぎ。ワゴン車タイプでもよかったのに。

子供の世帯にあわしてほしい。日曜も。

足の悪い人のためには、バスの乗り口は、低いのでしょうか。

地元の人のために何とか長く続けて下さい。

子供たちは学校の後の習い事などで、新得に行ってる子が多いようです。そんな時間にも使えるようになっていると便利なのではと思います。

冬場に利用したいです。

月に一二度でもいいので、町民として「そばくる」を利用できるようにしてほしいです。

高齢社会に向かい、免許証の返納が問題になっています。農村地域に住んでいると、これは重要な問題です。夫婦二人だけの世帯も多々あります。そばくるが農村地域を巡ってくれば希望が持てます。

街の公共施設や駅などに時刻表の掲示を。PRが足りない。

屈足の本通りのみの運転でわかりやすくしてほしい。時間もかかりすぎる。休日運行。

乗車人数の割にバスが大きいのではと、思います。回数は多いですが、乗車人数が少なく経費面が心配です。小型のバスはいかがでしょう？

人が乗っているのをあまり見たことがありません。清水町のバスぐらいのワゴン車タイプのバスの大きさが十分なのではないでしょうか。

将来的にはお世話になるかわかりませんが、運行されていることはありがたいことで、お蔭をこうむっている人がいることと思いますが、長く運行されますことを、そして利用が増えることを期待します。

乗った事がないのでよくわかりませんが、自分が利用する事を考えた時バス停まで行き来るのを待つのはいやだと思います。家からの乗り降りできる福祉タクシーはどうでしょうか？

飲食のために町内へ行く17時頃の時間帯での運行。帰りは、タクシー利用でかまわないので片道でも良い。

農村部においても運行コースを検討願いたい。

高校生の通学時間（新得駅発の鉄道に間に合うように）に運行できないか検討願いたい。

今は自家用車ですが、今後はどうなるかわかりません。9人乗りにするなど、台数の増も必要かもしれませんね。

バスに乗って買物しても帰りの時間が遅く、待ち時間でつかれてしまう。

西地区の団地から、東地区に通勤できる時間であれば、毎日利用したい。

運転手のモチベーションが上がるという。

沢山の人が利用できるという。通学には使えないのでしょうか。（遠方の子）←町長とぽっかぽかしん  
トークで上佐幌の子の親がそば来るを利用できるシステムがあればいいとかいていましたので。

利用した事はないが、バスの発着時刻がわからない。よく利用する人はだいたいの時間がわかっている  
と思うが、もう少しわかりやすい場所に時刻表があればと思う。

停留所を増やしても、利用者は増えない。

空車で走っているのが目立つ。

コミュニティバスを廃止。営業車の利用券を発行（自宅から用事先）年齢並びに回数券の制限。

運転免許を返納したので不便で、家の近くを通って欲しい。

子供がプールに通っているのですが、温水プールの玄関まで行ってほしいです。チケットではなく、パ  
スカードみたいながあれば、いいかなと思います。

今は自家用車ですが、いずれお世話になると思います。街の中をバスが走ってくれるところはそうあり  
ません。ありがたいです。

アンケート、書かせてもらいました。今は自家用車で走っていますが、あと何年、車に乗れるかも知れ  
ません。その後は、コミュニティバスのお世話になると思いますので、よろしくお願い致します。

今後、利用するつもりでいますので、継続運行をお願いします。

平日のみ走っているので、休日も少なくとも一本走ってほしい。

乗る時にお金を払うと聞きました。降りる時に払う方があわてなくて助かります。経路がイマイチわか  
らなく、乗るのが怖い。

西栄 8 : 40 の時間があれば新得駅、9 : 10 発帯広行に病院へ通うために。今の時間は 8 : 17 な  
ので車で 45 分待ちです。

日曜日は（拓殖）バスの便もないので、あつたらすぐ助かると思います。

今のところ、利用することがないため状況がわかりません。

そばくる一台で全ての要望には応えられない。高齢者のニーズに合うようにそばくる+αを考えてほし  
い。例えば乗り合いタクシーの仕組み等。

利用している人の待つ場所にイスは如何か。

今は自家用車を利用しているので、バスに乗る機会はほとんどありませんが、車のない生活になった時  
にバスは絶対利用すると思います。バス停も近い間隔でたくさんあって、用事のある目的地に行くのに  
便利なので、あとは利用したい時間帯次第かなと思います。

コミュニティバスを運営するより、80歳以上の方に無料タクシー券を出したらどうでしょうか。（写  
真付の手帳と同時に）その方が高齢者に対して優しいサービスだと思います。コミュニティバスを運営  
するのであれば、乗り降り自由にしてどこでも手を挙げて乗れるように、降りたいときはボタンとかで  
知らせるとか。

年1回で良いので「路線図」等町民皆が利用しやすくした方が良いと思う。

西側に行くのに、いったん駅で降りるのでなく、東西を巡回するバスにしていだければ、時間・運賃  
など便利になると思われます。

車酔いする人の為に乗車時間を短くする様にしてほしい。

東方面の利用度を調べてみて下さい。（東が少ないような事を聞きましたので）

そばくるを廃止して、相乗りタクシー等に変換する事を望みます。

平成 3 1 年度

## 地域内フィーダー系統確保維持計画

平成 3 0 年 6 月

新得町地域公共交通活性化協議会

## 1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

新得町は、ＪＲ石勝線、根室線を走る列車が交差する新得駅があり、鉄道交通は、帯広方面、札幌方面へ重要な交通手段となっています。また路線バスは、新得市街地から屈足市街地、他町の清水町、鹿追町、音更町、帯広市へ運行しており、幹線の交通については、一定の公共交通サービスを充足しているものと考えられていましたが、幹線へつなげるフィーダー交通がないため、住宅地と幹線交通の駅や停留所に距離があり、公共交通が利用しにくい状況となっていました。

この状況を踏まえ、平成 24 年度に、10 月、2 月にコミュニティバスの実証運行を行ったところ、多くの方に利用され、住民の移動手段として、公共交通の必要性が十分確認されました。平成 25 年 10 月からコミュニティバスそばくるが運行開始し、多くの方に利用され、住民の移動手段としての公共交通の必要性が十分に確認されています。ＪＲや既存路線バスの幹線交通との接続を充実させたフィーダー交通（コミュニティバス）の確保維持は不可欠となっています。

住民が将来にわたって住み続けたいと思われる町を実現するため、また、今後のさらなる高齢化に向けた対策としても、コミュニティバスそばくるは、重要な役割を担っています。

平成 30 年度地域内フィーダー系統確保維持計画では、平成 28 年 6 月から平成 29 年 5 月までのコミュニティバスの実績を基に、目標を設定しました。平成 31 年度地域内フィーダー系統確保維持計画では、平成 29 年 4 月から平成 30 年 3 月までのコミュニティバスの実績を基に、4 月～11 月の積雪がない期間については、実績の 3%増の目標を設定し、コミュニティバスの利用促進策等により目標の達成を目指します。

## 2. 地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標・効果

### (1) 目標（平成 30 年 10 月～平成 31 年 9 月）

#### ○コミュニティバスの利用者数

##### 4 月～11 月（積雪のない期間）

新得市街地 17.9 人/日（実績）→18.4 人/日（目標）

屈足地区 13.9 人/日（実績）→14.3 人/日（目標）

合計 32.7 人/日（目標）

##### 12 月～3 月（積雪のある期間）

新得市街地 21.0 人/日（実績）→21.0 人/日（目標）

屈足地区 12.1 人/日（実績）→12.1 人/日（目標）

合計 33.1 人/日（目標）

### (2) 効果

○自家用車を持たない、または利用できない高齢者等の交通弱者の通院や買物等を目的とする生活交通が確保され、外出機会の促進が図られる。

○幹線交通とフィーダー交通の連携を強化することにより、公共交通の利用拡大を図り、安全で安心して暮らせる交通環境を確保する。



3. 地域公共交通確保維持事業に係る目標を達成するために行う事業及びその実施主体  
コミュニティバスの利用方法等を町広報誌に掲載することで周知を図る（町）
4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者  
別紙「表 1」参照
5. 地域公共交通確保維持に要する費用の総額、負担者及びその負担額  
新得町から運行事業者への補助金額については、運行収入及び国庫補助金を運行経費から差し引いた差額分を負担することとしている。
6. 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称  
北海道拓殖バス株式会社
7. 補助を受けようとする手続きに係る利用状況等の継続的な測定方法  
運転手により利用者数を記録し、事業者が集計し、協議会へ報告。
8. 地域公共交通確保維持事業の生産性を向上させる取組を行う場合にあって、当該取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項  
地域内フィーダー系統確保維持計画のため該当なし。
9. 別表 1 及び別表 3 の補助事業の基準二に基づき、協議会が平日 1 日当たりの運行回数が 3 回以上で足りると認めた系統の概要  
地域内フィーダー系統確保維持計画のため該当なし。
10. 別表 1 及び別表 3 の補助事業の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧  
地域内フィーダー系統確保維持計画のため該当なし。
11. 外客来訪促進計画との整合性  
外客来訪促進計画未策定のため記載なし。
12. 地域公共交通確保維持事業を行う地域の概要  
別紙「表 5」及び「交通不便地域の区分地図」参照
13. 車両の取得に係る目的・必要性  
車両の取得を行わないため記載なし。
14. 車両の取得に係る定量的な目標・効果

車両の取得を行わないため記載なし。

15. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用の総額、負担者及びその負担額

車両の取得を行わないため記載なし。

16. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策）

該当しないため、記載なし。

17. 協議会の開催状況と主な議論

（1）平成29年8月23日（水）

第19回新得町地域公共交通活性化協議会

主な内容 ・地域公共交通確保維持事業に係る地域内フィーダー系統  
確保維持計画の申請について

（2）平成30年1月19日（金）

第20回新得町地域公共交通活性化協議会

主な内容 ・地域公共交通確保維持事業に係る地域内フィーダー系統  
確保維持計画の事業評価について

（3）平成30年6月19日（火）

第21回新得町地域公共交通活性化協議会

主な内容 ・地域公共交通確保維持事業に係る地域内フィーダー系統  
確保維持計画の申請について

18. 利用者等の意見の反映の状況

- ・平成24年10月全町民へ公共交通に関するアンケート実施
- ・平成24年10月コミバス実証運行時に利用者へアンケート実施
- ・平成25年2月コミバス実証運行時に利用者へアンケート実施
- ・平成26年11月コミバス運行時に利用者へアンケート実施
- ・平成30年1月無作為抽出した町民へアンケート実施
- ・利用者代表である当協議会の委員からの意見を反映

19. 協議会メンバーの構成

別紙「新得町地域公共交通活性化協議会 委員名簿」参照

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者（地域内フィーダー系統）

平成31年度

| 市区町村 | 運行予定者名     | 運行系統名<br>(申請番号) | 運行系統       |             |            | 系統<br>キロ程          | 計画<br>運行<br>日数 | 計画<br>運行<br>回数 | 再編<br>特例<br>措置 | 地域内フィーダー系統の基準適合<br>(別表7及び別表9) |                    |                                 |                           |
|------|------------|-----------------|------------|-------------|------------|--------------------|----------------|----------------|----------------|-------------------------------|--------------------|---------------------------------|---------------------------|
|      |            |                 | 起点         | 経由地         | 終点         |                    |                |                |                | 運行態様<br>の別                    | 基準口で<br>該当する<br>要件 | 接続する補助対象<br>地域間幹線系統等<br>との接続確保策 | 基準にて該当<br>する要件<br>(別表7のみ) |
| 新得町  | 北海道拓殖バス(株) | (1) 新得市街地線      | JR新得駅<br>前 | 新得公民館<br>前  | JR新得駅<br>前 | 往 (循環)<br>復 11.9km | 297 日          | 1,485.0 回      |                | 路線定期運行                        | ②(1)               | JR北海道根室本線JR新得駅との接続したダイヤの設定      | ③                         |
|      |            | (2) 屈足地区線       | JR新得駅<br>前 | 屈足総合会<br>館前 | JR新得駅<br>前 | 往 (循環)<br>復 24.2km | 297 日          | 891.0 回        |                | 路線定期運行                        | ②(1)               |                                 | ③                         |
|      |            |                 |            |             |            | 往<br>復 km<br>km    | 日              | 回              |                |                               |                    |                                 |                           |
|      |            |                 |            |             |            | 往<br>復 km<br>km    | 日              | 回              |                |                               |                    |                                 |                           |

(注)

1. 区域運行の場合は、運行系統の「経由地」に営業区域を記することとし、「系統キロ程」について記載を要しない。
2. 「系統キロ程」については、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。なお、循環系統の場合には、往又は復のどちらかの欄にキロ程を記載し、もう片方の欄に「循環」と記載すること。
3. 「再編特例措置」については、地域公共交通再編実施計画の認定を受け、地域内フィーダー系統に係る特例措置の適用(別表9)を受けて補助対象となる場合のみ「○」を記載する。
4. 「運行態様の別」については、路線定期運行、路線不定期運行、区域運行の別を記載すること。
5. 「接続する補助対象地域間幹線系統等と接続確保策」については、地域内フィーダー系統が接続する補助対象地域間幹線系統又は地域間交通ネットワークと、どのように接続を確保するかについて記載する。
6. 本表に記載する運行予定系統を示した地図及び運行ダイヤを添付すること。

表5 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

|      |     |
|------|-----|
| 市町村名 | 新得町 |
|------|-----|

(単位:人)

|          | 人 口   |
|----------|-------|
| 人口集中地区以外 | 6,288 |
| 交通不便地域   | 6,288 |

交通不便地域の内訳

| 人 口   | 対象地区  | 根拠法           |
|-------|-------|---------------|
| 6,288 | 新得町全域 | 過疎地域自立促進特別措置法 |
|       |       |               |
|       |       |               |
|       |       |               |

国庫補助上限額の算定

| 対象人口  | 算定式                                           | 国庫補助上限額     |
|-------|-----------------------------------------------|-------------|
| 6,288 | $6288人 \times 120円 \times 1 + 200万円 = 2754千円$ | 2,754,000 円 |

(1) 記載要領

1. 人口は最新の国勢調査結果を基に記載すること。ただし、地方運輸局長等が指定する交通不便地域の場合は、申請する年度の前年度の3月末現在の住民基本台帳を基に記載すること。  
※なお、実施要領等で別に定める場合は、それによること。
2. 「人口集中地区以外」の欄は、国勢調査結果により設定された人口集中地区に該当しない地区の人口を記載すること。
3. 「交通不便地域」の欄は、過疎地域自立促進特別措置法に基づく過疎地域（過疎地域とみなされる市町村、過疎とみなされる区域を含む。）、離島振興法に基づく離島振興対策実施地域、半島振興法に基づく半島振興対策実施地域、山村振興法に基づく振興山村に該当する地域の人口及び実施要領（2.（1）⑭）に基づき地方運輸局長等が指定する交通不便地域の人口の合計（重複する場合を除く）を記載すること。
4. 「対象地区」の欄には、当該市町村の一部が上記3.に掲げる法律（根拠法）に基づき地域指定されている場合に、根拠法ごとに当該区域の旧市町村名等を記載すること。また、地方運輸局長等が指定する交通不便地域が存在する場合には、該当する区域名を記載すること。
5. 「根拠法」の欄は、交通不便地域を地方運輸局長等が指定した場合は、「局長指定」と記載すること。

(2) 添付書類

1. 人口集中地区以外の地区及び交通不便地域の区分が分かる地図  
(ただし、全域が交通不便地域となる場合には省略可)

平成 年 月 日

新 得 町 長 様

申請者 住 所 河東郡音更町字然別北5線西37番地  
会社名 北海道拓殖バス株式会社  
氏 名 代表取締役 中 木 雄 三 郎

平成31年度 新得町コミュニティバス運行事業補助金交付申請・実績報告書 シミュレーション

平成30年度新得町地域公共交通活性化協議会路線補助金の交付を関係書類を添えて、次のとおり申請致します。

記

1. 交付を受けようとする補助金の額

| 運行系統数 | 補助金の額       |
|-------|-------------|
| 2     | 金7,678,000円 |

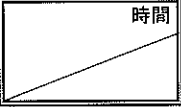
2. 補助金の交付を受けようとする理由

新得町地域公共交通活性化協議会、地域内フィーダー系統確保維持計画の公共交通環境整備

3. 事業期間

平成30年10月1日から平成31年9月30日

4. 補助事業社の補助対象期間における損益の実績【地域内フィーダー系統(乗合バス型運行)】

| 補助対象期間の<br>損益状況 | 乗合バス事業・自家用有償旅客運送  |                                     |       |                                                                                           |         |              |
|-----------------|-------------------|-------------------------------------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------------|
|                 | 営業収益              | 254,530 千円                          | 営業外収益 | 2,601 千円                                                                                  | 経常収益(イ) | 257,131 千円   |
|                 | 営業費用              | 446,121 千円                          | 営業外費用 | 373 千円                                                                                    | 経常費用(ロ) | 446,494 千円   |
|                 | 営業損益              | △ 191,591 千円                        | 営業外損益 | 2,228 千円                                                                                  | 経常損益    | △ 189,363 千円 |
| 1570981.5       | km<br>1,570,981.5 | 補助対象期間の<br>サービス提供時間<br>(デマンドバス型)(ハ) |       | 時間<br> | 経常収支率   | 57.58 %      |

5. 平成29年度実績キロ当たり補助対象経常費用及び収益

| 補助ブロック名 | 補助対象事業者の<br>実車キロ当たり経常費用<br>ロ÷ハ＝ニ | 地域キロ当たり<br>標準経常費用<br>ホ | キロ当たり経常費用<br>ニとホのいずれか少ない額<br>ヘ | キロ当たり経常収益<br>イ÷ハ＝ト |
|---------|----------------------------------|------------------------|--------------------------------|--------------------|
| 北北海道    | 284 円 .21 銭                      | 293 円 .94 銭            | 284 円 .21 銭                    | 163 円 .67 銭        |
|         |                                  |                        |                                |                    |

6. 平成28年度計画キロ当たり補助対象経常費用及び収益

| 補助ブロック名 | 補助対象事業者の実車走行<br>キロ当たり経常費用<br>$c \times (1 + (d \div 2)) = \text{ニ}'$ | 地域キロ当たり<br>標準経常費用<br>ホ | キロ当たり経常費用<br>ニとホのいずれか少ない額<br>ヘ' | キロ当たり経常収益<br>ト' |
|---------|----------------------------------------------------------------------|------------------------|---------------------------------|-----------------|
| 北北海道    | 280 円 .79 銭                                                          | 278 円 .29 銭            | 278 円 .29 銭                     | 178 円 .01 銭     |
|         | 円 . 銭                                                                | 円 . 銭                  | 円 . 銭                           | 円 . 銭           |

7. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

| 補助ブロック名 | 申請番号 | 運行系統名  | 運行系統   |         |        | 計画運行日数 | 計画運行回数    | 系統キロ程                  |  | 計画実車走行キロ   | 計画補助対象経常費用の見込額<br>二'×B以下の額:C | 計画補助対象系統の経常収益の見込額<br>D |
|---------|------|--------|--------|---------|--------|--------|-----------|------------------------|--|------------|------------------------------|------------------------|
|         |      |        | 起点     | 主な経由地   | 終点     |        |           | A                      |  |            |                              |                        |
| 北海道     | 第1号  | 新得市街地線 | JR新得駅前 | 新得公民館前  | JR新得駅前 | 296 日  | 1,485.0 回 | 往復 11.6km (平均) 11.6km  |  | 17,671.5km | 5,022,425円                   | 412,247円               |
| 北海道     | 第2号  | 屈足地区線  | JR新得駅前 | 屈足総合会館前 | JR新得駅前 | 296 日  | 891.0 回   | 往復 24.2km 24.2km       |  | 21,562.2km | 6,128,192円                   | 305,960円               |
|         |      |        |        |         |        | 日      | 回         | 往復 km km               |  | km         | 円                            | 円                      |
|         |      |        |        |         |        | 日      | 回         | 往復 km km               |  | km         | 円                            | 円                      |
|         |      |        |        |         |        | 日      | 回         | 往復 km km               |  | km         | 円                            | 円                      |
|         |      |        |        |         |        | 日      | 回         | 往復 km km               |  | km         | 円                            | 円                      |
| 合 計     |      | 2系統    |        |         |        |        |           | 往復 35.8km 0.0km 35.8km |  | 39,233.7km | 11,150,617円                  | 718,207円               |

| 補助ブロック名 | 申請番号 | 補助対象経費の1/2<br>C-D×1/2=E | 国庫補助金<br>内定申請額<br>(ネ又はナのうちいずれか少ないほうの額)<br>F | (平成31年度実績)<br>実車走行キロ<br>B' | (平成31年度実績)<br>補助対象費用<br>C' | (平成31年度実績)<br>補助対象系統の<br>経常収益<br>D' | (平成31年度実績)<br>経常費用から経常<br>収益を控除した額<br>G | 損失額から国庫補<br>助額を控除した額<br>G-F=H | 市区町村<br>負担額 |
|---------|------|-------------------------|---------------------------------------------|----------------------------|----------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------------|-------------------------------|-------------|
| 北海道     | 第1号  | 2,305.0 千円              |                                             | 17,671.5km                 | 5,022,417 円                | 412,247円                            | 4,610,170円                              |                               |             |
| 北海道     | 第2号  | 2,911.0 千円              |                                             | 21,562.2km                 | 6,128,192 円                | 305,960円                            | 5,822,232円                              |                               |             |
|         |      | 千円                      |                                             | km                         |                            |                                     |                                         |                               |             |
|         |      | 千円                      |                                             | km                         |                            |                                     |                                         |                               |             |
|         |      | 千円                      |                                             | km                         |                            |                                     |                                         |                               |             |
| 合 計     |      | 5,216 千円                | 2,754 千円                                    | 39,233.7km                 | 11,150,609円                | 718,207円                            | 10,432,402円                             | 7,678,402円                    | 7,678,000円  |

| 運行費用額合計     | 平成31年度<br>国庫補助金額 | 損益額から国庫<br>補助額を控除し<br>た額 | 平成00年度予算<br>新得町補助額 | 補助金額の内<br>年度予算に<br>該当させる額 | 運行費<br>以外の補助額 | 新得町に<br>対する補助<br>申請額 |
|-------------|------------------|--------------------------|--------------------|---------------------------|---------------|----------------------|
| 10,432,402円 | 2,754,000円       | 7,678,000円               | 0円                 | 7,678,000円                | 0円            | 7,678,000円           |

【記載要領】

- 3の事業期間で算出した経費を基に清水町該年度の補助金額を算出すること。  
別表の算出表を添付する事すること。
- (P)の運行費以外の補助額については別紙詳細を添付すること。
- 地域キロ当たり標準経常費用は、補助ブロックを管轄する地方運輸局長が通知した数値によること。
- 計算上生じた単位未満の端数は切り捨てること。
- 「実車走行キロ」は、小数点第1位（第2位以下切り捨て）まで算出して記載すること。